

茨城大学工学部 都市システム工学専攻 平成28年度後期 学科教育点検報告書

平成29年3月17日

報告者 都市システム工学科 部門長 呉 智深

1. 実施日時と場所

平成29年3月17日（月）11:45～12:20 S2棟3F会議室

2. 出席者

常勤教員：呉，沼尾，井上，原田，信岡，金，車谷，成田，熊澤，増永，桑原，山田，
内藤（全常勤教員18名のうちの13名が出席）

（常勤教員のうちの欠席者：小林，藤田，平田，辻村，一ノ瀬）

非常勤教員：なし

技術職員，事務職員：なし

3. 添付資料

資料1 会議議事録

資料2 2016年度後期(平成28年度)学科・専攻教育改善委員会およびFD研修会議事次第

配布資料 プログラム別指導可能学生数に関するアンケート

平成28年度 都市システム工学科の教育方法に関するアンケート調査集計結果

4. 授業点検の実際

4. 1 アンケート実施状況

点検評価に先立って実施した，授業アンケートの回収状況は以下のとおり。

常勤教員担当科目分： 11科目／常勤教員担当科目総数15

非常勤教員担当科目分： 0科目／非常勤教員担当科目総数0

4. 2 点検した科目

交通計画，沿岸形成工学特論，建築材料学演習，建築税量学特論，建築環境デザイン演習，
建築都市デザインスタジオ3，社会基盤情報処理特論，ワークショップ，建築実務実習，都
市システム工学特別演習Ⅱ，都市システム工学特別研究Ⅱ，サステイナビリティ学特別演
習Ⅱ，サステイナビリティ学特別研究Ⅱ，都市システム工学専攻学外実習，サステイナビ
リティ学インターンシップ

（前期に開講した専門科目の総数15科目中の100パーセント）

4. 3 具体的な点検方法

- 1 各科目について、担当教員が授業のあらましを紹介し、その後自己点検書および学生アンケートでの指摘点を中心に授業方法の優れている点、改善すべき点について3分程度自己評価を行った。
- 2 同一科目を複数教員が異なるテーマで授業実施をする科目では、必要に応じて複数担当者から上記の点検内容を補足しあった。
- 3 実験・実習では、授業準備やレポートの採点の補助、学生質問への対応にTAを活用していることが確認された。

- ・交通計画論 レベルは昨年と合わせている。講義と輪講を合わせている。
- ・沿岸環境形成工学特論 特に問題はないが、授業回数の不足は課題で補っている。
- ・建築材料学演習（FD延期、後日報告することが確認された。）
- ・建築材料学特論 特に問題なし。
- ・建築環境デザイン演習 非常勤講師の科目として実施。点検資料の提出は、先方の都合で延期となった。（FD延期、後日報告することが確認された。）
- ・建築都市デザインスタジオ3 受講者6名。履修者は良く勉強していた。公開報告会に2年生が多く参加しており、良かった。
- ・ワークショップ 高校生9名を交えてWSを行った。1時間20分の時間内に模型まで作り上げることができた。来年まで続けて行ければという報告があった。
- ・社会基盤情報処理特論 受講生9人。良く勉強していた。
- ・建築実務実習 6名履修。途中で1名が履修を止め、5名の実習となった。建築設計事務所に特化した実習となった。
- ・都市システム工学専攻学外実習 1名、第4Qに学外実習をした学生がいた。サステナインターンシップに7名の参加者がいた。

4. 4 特別実験、特別演習等の実施状況など

本専攻では、以下の特別実験・演習を大学院の必修科目として実施している。その具体的な実施状況は以下の通りである。

- (1) 都市システム工学特別研究Ⅱ・演習Ⅱ
- (2) サステナビリティ学特別研究Ⅱ・演習Ⅱ：

各研究室の教員から報告があった。M1学生の成果が見えない所をどう実質化していったら良いのか、という指摘があった。

5. 点検評価の結果

5. 1 昨年度の点検評価で出された改善策のフォローアップ

- ・クォータが後になるほど、学生の履修が少なく、この点をどのように調整するのか今後の検討が必要である、という課題があったが、今回のFDでは特に大きな課題を指摘する声はなかった。

5. 2 今回の授業方法で優れている点

- ・ワークショップの授業では高校生を交えた講義開催をしており、図面作成では素晴らしい作図成果を示していた。

5. 3 今回の授業方法で改善すべき点

- ・定例の日程以外で授業を行う教員がいる。やむを得ないと思われるが、定常日程で開講する努力が求められる。

6. 教育改善活動

会議中に抽出された問題点について、その改善方法を議論したところ、以下のような意見があった。

- ・特に大きな問題を指摘する教員は無かった。

7. 報告書の開示

この報告書と同じ内容の書類を学科事務室に備え、学科の全教員が自由に閲覧できるようにした。

8. その他

特になし。